IAI
Quality and Innovation

# RCON-GW(G)/LC(G)、RCON-GW-TR

## ゲートウェイユニット、ターミナルユニット
## ファーストステップガイド　第 3 版

このたびは、当社の製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
安全のために、本ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞの他、同梱の安全ｶﾞｲﾄﾞおよび取扱説明書(DVD)に従って、正しくご使用ください。
このﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞは、本製品専用に書かれたｵﾘｼﾞﾅﾙの説明書です。

⚠ 警告： 本装置の取扱いは、同梱の取扱説明書(DVD)に従って行ってください。取扱説明書(DVD)は常に確認できるよう本ｺﾝﾄﾛｰﾗｰが組込まれた装置の近傍に保管してください。取扱説明書が必要な場合、ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞまたは取扱説明書の巻末に記載されている最寄の営業所にご請求ください。


- この取扱説明書の全部または一部を無断で使用・複製することはできません。
- 本文中における会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。


RCON ｼｽﾃﾑは、本書で説明するｹﾞｰﾄｳｪｲﾕﾆｯﾄ(RCON-GW/GWG/LC/LCG)、ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄ(RCON-GW-TR)の他、ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄ(RCON-PC/PCF/AC/DC/SC)、電源ﾕﾆｯﾄ(RCON-PS2)、簡易ｱﾌﾟｿﾕﾆｯﾄ(RCON-ABU)、ﾌｧﾝﾕﾆｯﾄ(RCON- FU)、拡張ﾕﾆｯﾄ(RCON- EXT)および拡張ﾕﾆｯﾄに接続される SCON ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ(SCON-CB-*-RC)により構成されます。RCON-LC/LCG は、PIO ﾕﾆｯﾄ(RCON-NP/PN)、PIO/SIO/SCON 拡張ﾕﾆｯﾄ(RCON-EXT-NP/PN)も接続可能です。各ﾕﾆｯﾄの取扱いは、それぞれのﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞおよび取扱説明書(DVD)でご確認ください。
ｹﾞｰﾄｳｪｲﾕﾆｯﾄは、RCON ｼｽﾃﾑの左端に配置され、ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸと接続する通信ﾕﾆｯﾄです。
ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄは、RCON ｼｽﾃﾑの右端に配置される終端抵抗です。




## 製品の確認

本製品は、標準構成の場合、以下の部品で構成されています。
万が一、型式違いや不足のものがありましたら、お手数ですが、販売店または当社までご連絡ください。

1. 構成品

| 番号 | 品　名 | 型　式 | 数 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | RCON ｹﾞｰﾄｳｪｲﾕﾆｯﾄ | 型式銘板の見方、型式の見方を参照 | 1 | |
| 付属品 | | | | |
| 2 | ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄ(終端抵抗) | RCON-GW-TR | 1 | 不要の場合は、ｵﾌﾟｼｮﾝで-TRN(ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄなし)を選択 |
| 3 | ﾌｧﾝﾕﾆｯﾄ | RCON-FU | *1 | *1 ｵﾌﾟｼｮﾝで数量を指定 |
| 4 | ｼｽﾃﾑ I/O ｺﾈｸﾀｰ | DFMC1.5/5-ST-3.5 (ﾌｪﾆｯｸｽ･ｺﾝﾀｸﾄ製) | 1 | 推奨電線ｻｲｽﾞ 0.2～1.25mm²(AWG24～16) |
| 5 | ﾀﾞﾐｰﾌﾟﾗｸﾞ | DP-5 | 1 | 安全ｶﾃｺﾞﾘｰ対応ﾀｲﾌﾟの場合 |
| 6 | CC-Link 接続ｺﾈｸﾀｰ (CC-Link 接続仕様の場合付属) | MSTB2.5/5-STF-5.08 AU (ﾌｪﾆｯｸｽ･ｺﾝﾀｸﾄ製) | 1 | 終端抵抗(130Ω/110Ω各 1)付属 推奨電線ｻｲｽﾞ 0.3mm²(AWG22) |
| 7 | DeviceNet 接続ｺﾈｸﾀｰ (DeviceNet 接続仕様の場合付属) | MSTB2.5/5-STF-5.08 AU M (ﾌｪﾆｯｸｽ･ｺﾝﾀｸﾄ製) | 1 | 推奨電線ｻｲｽﾞ 0.3mm²(AWG22) |
| 8 | ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ | MJ0382 | 1 | 本書 |
| 9 | 取扱説明書(DVD) | | 1 | |
| 10 | 安全ｶﾞｲﾄﾞ | M0194 | 1 | |

(4) ｼｽﾃﾑ I/O ｺﾈｸﾀｰ　(5) ﾀﾞﾐｰﾌﾟﾗｸﾞ　(6) CC-Link 接続ｺﾈｸﾀｰ　(7) DeviceNet 接続ｺﾈｸﾀｰ



2. ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙ(別売)
ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄなどのﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙは、教示などによるﾎﾟｼﾞｼｮﾝ設定、ﾊﾟﾗﾒｰﾀｰ設定などｾｯﾄｱｯﾌﾟの操作に必要です。いずれかのﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄなどのﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙをご用意ください。

| 番号 | 品　名 | 型　式 |
|---|---|---|
| 1 | ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄ(USB 変換ｱﾀﾞﾌﾟﾀ+USB ｹｰﾌﾞﾙ+外部機器通信ｹｰﾌﾞﾙ付き) | RCM-101-USB |
| 2 | ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ TB-02(標準/ﾃﾞｯﾄﾞﾏﾝｽｲｯﾁ付き) | TB-02/TB-02D |
| 3 | ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ TB-03 | TB-03 |

3. 取扱説明書(DVD)に収録されている本製品関連の取扱説明書

| 番号 | 名　称 | 管理番号 |
|---|---|---|
| 1 | RCON ｼｽﾃﾑ 取扱説明書 | MJ0384 |
| 2 | RCON-LC ｼｽﾃﾑ 取扱説明書 | MJ0416 |
| 3 | SCON-CB/CGB/LC/LCG ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ取扱説明書 | MJ0340 |
| 4 | ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄ RCM-101-MW/ RCM-101-USB 取扱説明書 | MJ0155 |
| 5 | ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ TB-02 ﾎﾟｼﾞｼｮﾝｺﾝﾄﾛｰﾗｰ対応 取扱説明書 | MJ0355 |
| 6 | ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ TB-03 有線接続 ﾎﾟｼﾞｼｮﾝｺﾝﾄﾛｰﾗｰ対応 取扱説明書 | MJ0376 |

4. 型式銘板の見方

型式銘板(大)
貼付け位置は、「外形寸法図」を参照してください。




型式銘板(小)
ﾊﾟﾈﾙ前面下部に貼付け




| ﾏｰｸ | ﾏｰｸの説明 |
|---|---|
| ⚠ | ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ指定以外のｹｰﾌﾞﾙは使用しないでください。<br>Use IAI specified cables only. |

5. 型式の見方

**RCON - GWG - PRT - FU4 - ****

〈ｼﾘｰｽﾞ〉
〈ﾀｲﾌﾟ〉
GW　：標準ﾀｲﾌﾟ
GWG：安全ｶﾃｺﾞﾘｰ対応ﾀｲﾌﾟ
LC　：PLC 機能搭載ﾀｲﾌﾟ
LCG ：安全ｶﾃｺﾞﾘｰ対応 PLC 機能搭載ﾀｲﾌﾟ
〈I/O 種類〉
CC：CC-Link 接続仕様　CIE：CC-Link IE Field 接続仕様
DV：DeviceNet 接続仕様
EC：EtherCAT 接続仕様　EP：EtherNet/IP 接続仕様
PR：PROFIBUS-DP 仕様　PRT：PROFINET IO 接続仕様
E　：ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸなし(注 2)
〈当社専用識別記号〉※刻印なしの場合もあります。
〈ｵﾌﾟｼｮﾝ〉
ET　：Ethernet 搭載(注 1)
FU＊：ﾌｧﾝﾕﾆｯﾄ装着
(＊：FU の後ろに装着数 1～8 を指定)
TRN ：ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄなし

注 1　GW/GWG ﾀｲﾌﾟのみ
注 2　LC/LCG ﾀｲﾌﾟのみ

## 基本仕様

1. 電源仕様

| 項　目 | 仕　様 |
|---|---|
| 電源入力電圧範囲 | DC24V±10% |
| 電源電流 | RCON ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄ ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ(MJ0383) の「電源容量」の項を参照 |
| 電源容量 | RCON ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄ ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ(MJ0383) の「電源容量」の項を参照 |
| 突入電流 | RCON ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄ ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ(MJ0383) の「電源容量」の項を参照 |
| 瞬時停電耐量 | 24V 電源による |
| 感電保護機構 | ｸﾗｽⅢ |

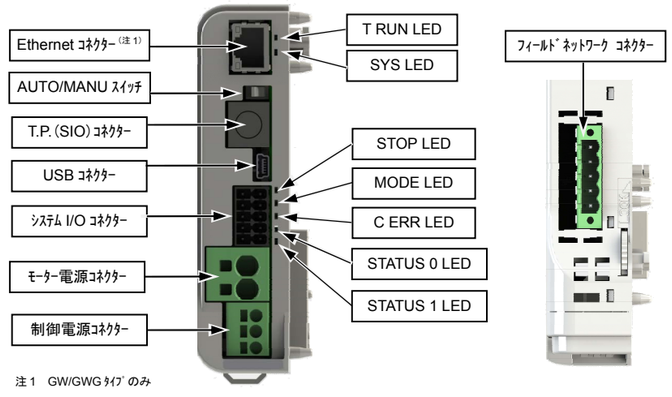
2. 制御部仕様

| 項　目 | 仕　様 |
|---|---|
| 制御軸数 | 1～16 軸 |
| ﾃﾞｰﾀ記憶装置 | ﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾃﾞｰﾀ、ﾊﾟﾗﾒｰﾀｰを不揮発ﾒﾓﾘｰへ保存(書込み回数制限なし) |
| SIO ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ(T.P. ｺﾈｸﾀｰ) | 通信方式：RS485、通信速度：9.6 / 19.2 / 38.4 / 57.6 / 115.2 / 230.4kbps |
| SIO ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ(USB ｺﾈｸﾀｰ) | 通信方式：USB、通信速度：12Mbps |
| PIO ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ | GW/GWG :なし<br>LC/LCG　:PIO ﾕﾆｯﾄを最大 8 台(入出力各 128 点)接続可能 |
| 適合拡張 I/O ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ (ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ) | CC-Link、CC-Link IE Field、DeviceNet、EtherCAT、EtherNet/IP、PROFIBUS-DP、PROFINET IO |
| ﾊﾟﾙｽ列仕様 | 制御不可 |
| ﾌﾞﾚｰｷ出力電圧 | DC24V±10% |
| ｶﾚﾝﾀﾞｰ機能 | 保持時間：約 10 日、充電時間：約 100 時間 |
| 安全ｶﾃｺﾞﾘｰ対応 | B (安全ｶﾃｺﾞﾘｰ対応仕様は、外部回路により 4 まで対応可能) |
| 駆動源遮断方式 | 半導体(ﾊﾟﾜｰ MOSFET)による駆動源遮断 |
| 停止入力 | B 接点入力 |
| 停止動作 | ｻｰﾎﾞ OFF＋駆動源遮断 |
| ｲﾈｰﾌﾞﾙ入力 | なし |
| T.P.ｲﾈｰﾌﾞﾙ入力 | あり |
| ｲﾈｰﾌﾞﾙ動作 | ｻｰﾎﾞ OFF |
| 保護機能 | 過電流、温度異常、ｴﾝｺｰﾀﾞｰ断線、過負荷 |
| 予防・予兆保全機能 | 電解ｺﾝﾃﾞﾝｻｰ容量低下、ﾌｧﾝ回転数低下 |
| LED 表示 | 「ﾄﾗﾌﾞﾙｼｭｰﾃｨﾝｸﾞ(LED 表示)」の項を参照 |
| ﾌﾞﾚｰｷ強制解除機構 | ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄにﾌﾞﾚｰｷﾘﾘｰｽｽｲｯﾁを搭載 |
| ｼﾞｮｸﾞ | ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄにｼﾞｮｸﾞｽｲｯﾁを搭載 |
| 海外認証 | GW/GWG :CE ﾏｰｷﾝｸﾞ、UL 規格<br>LC/LCG　:対応予定なし |

3. 環境仕様

| 項目 | | 仕　様 |
|---|---|---|
| 環境 | 使用環境 | 汚染度 2 |
| | 使用周囲温度 | 0～55°C |
| | 使用周囲湿度 | 5%RH～85%RH(結露、凍結なきこと) |
| | 使用周囲雰囲気 | 「設置環境」の項を参照 |
| | 保存周囲温度 | -20～70°C |
| | 耐振性 | 振動数 10～57Hz　/　振幅：0.075mm<br>振動数 57～150Hz　/　加速度 9.8m/s²<br>XYZ 各方向　掃引時間：10 分　掃引回数：10 回 |
| | 保護等級 | IP20 |
| | 標高 | 1000m |
| 冷却方式 | | 自然空冷 |
| 絶縁耐圧 | | 電源端子と FG 間 DC500V 10MΩ以上 |

## 各部の名称



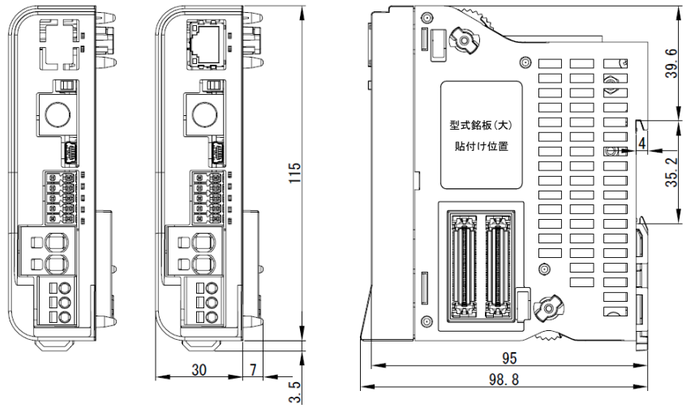

注 1　GW/GWG ﾀｲﾌﾟのみ

前面　上面

# 外形寸法図

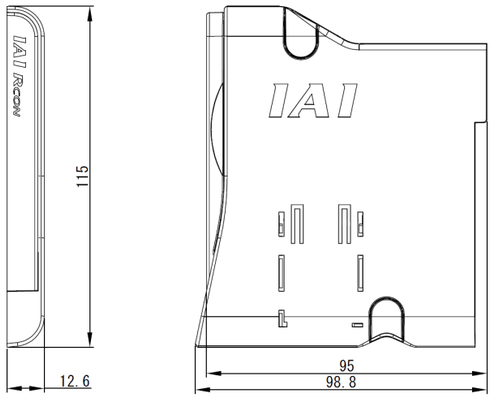
1. ｹﾞｰﾄｳｪｲﾕﾆｯﾄ

| 項　目 | 仕　様 |
|---|---|
| 外形寸法 | 30W × 115H × 95D〔mm〕 |
| 質量 | 約 157g |



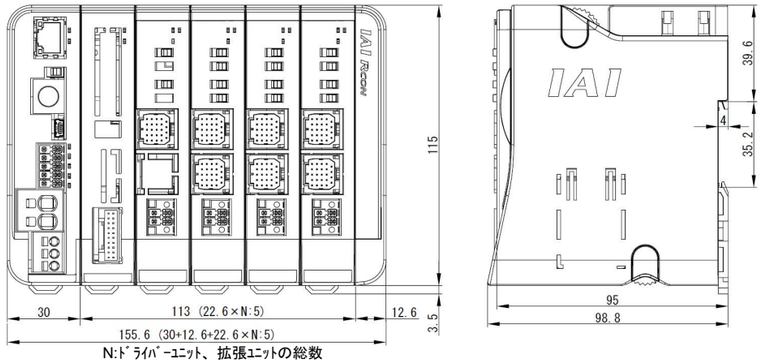

2. ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄ

| 項　目 | 仕　様 |
|---|---|
| 外形寸法 | 12.6W × 115H × 95D〔mm〕 |
| 質量 | 約 49g |




3. ﾕﾆｯﾄ連結時

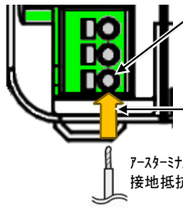
| 項　目 | 仕　様 |
|---|---|
| 外形寸法 | (42.6 + 22.6 × N)W × 115H × 95D〔mm〕　N: ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄと拡張ﾕﾆｯﾄの総数 |
| 質量 | 約(206 + 180 × N1 + 99 × N2)g　　N1: ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄ数、N2: 拡張ﾕﾆｯﾄ数 |

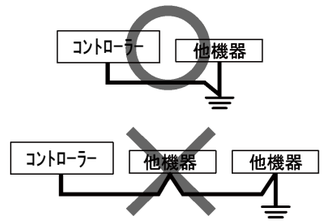



N:ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄ、拡張ﾕﾆｯﾄの総数

# 設置およびﾉｲｽﾞ対策

1. ﾉｲｽﾞ対策用接地(ﾌﾚｰﾑｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ)

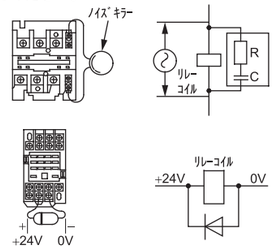



ｱｰｽ線は、他機器と共用したり、連結したりせずに、ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ毎に、設置してください。

2. 配線方法に関する諸注意
① DC24V 電源の配線は、ﾂｲｽﾄしてください。
② 信号線やｴﾝｺｰﾀﾞｰの配線は、電源線や動力線とは分離してください。

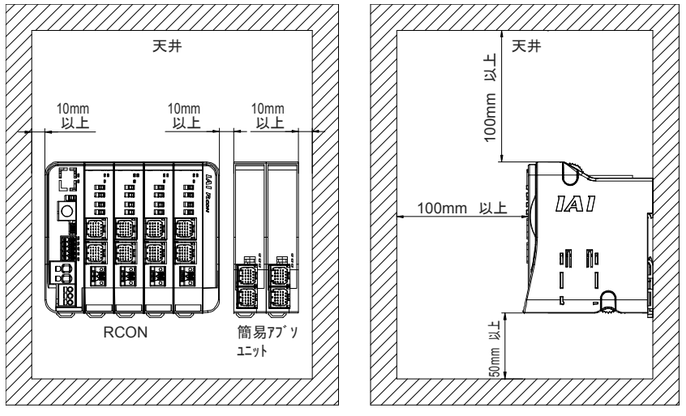
3. ﾉｲｽﾞ発生源およびﾉｲｽﾞ防止
同一電源路および同一装置内の電源機器には、ﾉｲｽﾞ防止対策を行ってください。
ﾉｲｽﾞ発生源の対策例を示します。
① AC ｿﾚﾉｲﾄﾞﾊﾞﾙﾌﾞ・ﾏｸﾞﾈｯﾄｽｲｯﾁ・ﾘﾚｰ
［処置］ｺｲﾙと並列にﾉｲｽﾞｷｬﾗｰを取付けます。
② DC ｿﾚﾉｲﾄﾞﾊﾞﾙﾌﾞ・ﾏｸﾞﾈｯﾄｽｲｯﾁ・ﾘﾚｰ
［処置］ｺｲﾙと並列にﾀﾞｲｵｰﾄﾞを取付けるか、ﾀﾞｲｵｰﾄﾞ内蔵型をご使用ください。




4. 放熱および取付けについて
以下の仕様や寸法に従い、制御盤の設計・製作を行ってください。

| 項　目 | 仕　様 |
|---|---|
| 設置方向 | 垂直設置(排気側が上側) |
| 設置方法 | DIN ﾚｰﾙ取付け |
| 設置条件 | 下図参照 |

| 項　目 | 仕　様 |
|---|---|
| 使用周囲温度 | 0～55°C(MJ0383「電源容量」の項 参照) |
| | ﾌｧﾝﾕﾆｯﾄなしの場合は、ﾃﾞｨﾚｰﾃｨﾝｸﾞあり |
| 接地 | D 種接地 |




※簡易ｱﾌﾞｿﾕﾆｯﾄ同士は、密着して設置することが可能です。

# 設置環境

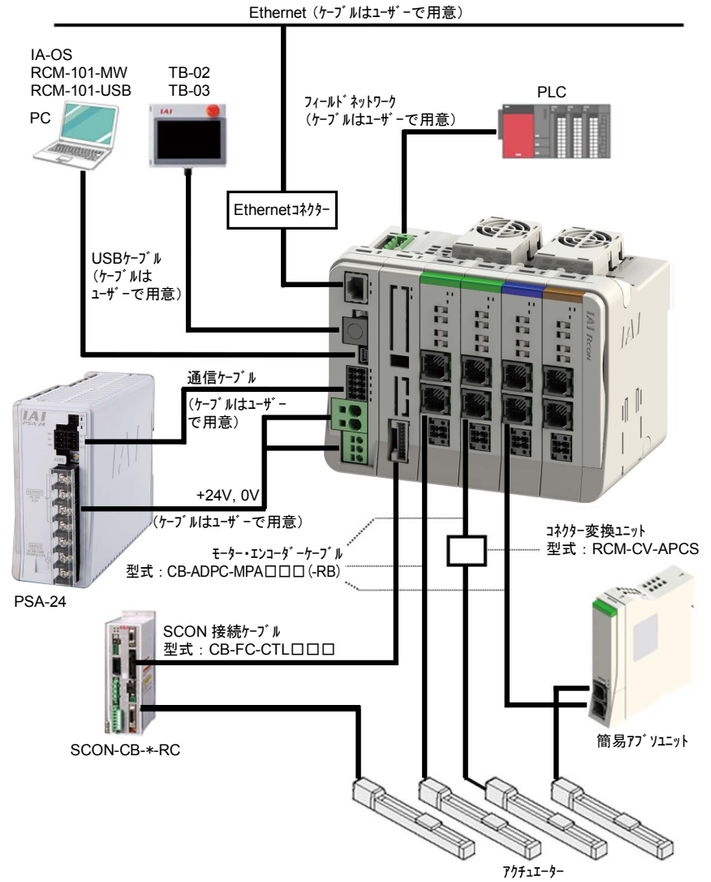
使用環境は、汚染度2※1または同等の環境で使用することができます。
※1 汚染度２：通常、非導電性の汚損だけが生じるが、結露による一時的な導電性汚損の可能性がある。
（IEC60664-1）

1. 設置環境
次のような場所は避けて設置してください。
- 周囲温度が 0～55°C(ﾌｧﾝあり)、0～40°C(ﾌｧﾝなし)の範囲を超える場所
- 温度変化が急激で結露するような場所
- 相対湿度が 5%RH～85%RH の範囲以外の場所
- 腐臭性ｶﾞｽ、可燃性ｶﾞｽのある場所
- じん埃、塩分、鉄粉が多い場所
- 本体に直接振動や衝撃が伝わる場所
- 日光が直接あたる場所
- 水、油、薬品の飛沫がかかる場所
- 通気孔を塞ぐような場所［設置およびﾉｲｽﾞ対策の項参照］

次のような場所で使用する際は、遮断対策を十分に行ってください。
- 静電気などによるﾉｲｽﾞが発生する場所
- 強い電界や磁界が生じる場所
- 電源線や動力線が近くを通る場所

2. 保管・保存環境
保管・保存環境は設置環境に準じますが、長期保管・保存では特に結露の発生がないようにしてください。指定のない限り、出荷時には水分吸収剤は同梱してありません。結露が予想される環境での保管・保存の場合、梱包の外側から全体を、あるいは開梱して直接、結露防止処置を施してください。

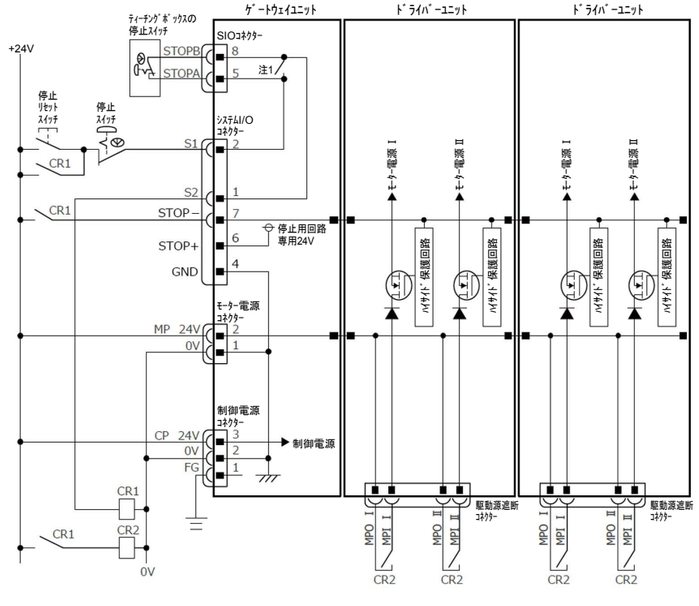
# 周辺機器との接続(全体配線図)



# 電源・停止回路（例）

RCON の駆動源遮断に関連する回路を以下に示します。RCON は、ｹﾞｰﾄｳｪｲﾕﾆｯﾄからﾓｰﾀｰ電源を供給していますが、駆動源遮断に関連する回路は、ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄ側にあります。

- 各ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄには１軸ごとに、外部駆動源遮断が可能なｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ（駆動源遮断ｺﾈｸﾀｰ：MPI/MPO）を用意しています。
- 各ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄには１軸ごとに、半導体による駆動源遮断回路を有しています。STOP 信号によりﾓｰﾀｰ電源を遮断しています。半導体による駆動源遮断回路は、過電流検出や突入電流制限の機能を有しています。




注 1　RCON-GW/LC　：SIO ｺﾈｸﾀｰに何も接続されていない場合、ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ内部で S1 と S2 が短絡します。
　　RCON-GWG/LCG：SIO ｺﾈｸﾀｰに何も接続されていない場合、ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ内部で S1 と S2 は短絡しません。
　　短絡させる場合は、SIO ｺﾈｸﾀｰに付属のﾀﾞﾐｰﾌﾟﾗｸﾞ DP-5 を接続してください。

注
- 安全ｶﾃｺﾞﾘｰ対応などで、ﾓｰﾀｰ駆動源を外部遮断する場合は、MPI*と MPO*端子間の配線にﾘﾚｰなどの接点を接続してください。
- 接点 CR1 で ON/OFF する STOP－信号の定格は、DC24V、10mA 以下です。
- CR1 のｺｲﾙ電流は、0.1A 以下のものを選定ください。
- DC24V を ON/OFF して電源を供給する場合、0V は接続したままとし、+24V を供給/切断（片切り）してください。

⚠ 警告 ：ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽでは RCON に接続されている全ｱｸﾁｭｴｰﾀｰの停止を行えますが、ｼｽﾃﾑ側の停止を行うことはできませんのでご注意ください。

# 電源容量

電源容量については、RCON ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄのﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞを参照してください。

| 品　目 | 資料管理 |
|---|---|
| RCON 24V ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄ、ﾌｧﾝﾕﾆｯﾄ、簡易ｱﾌﾟﾘﾕﾆｯﾄ、拡張ﾕﾆｯﾄ ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ | MJ0383 |
| RCON 200V 電源ﾕﾆｯﾄ、ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄ、ﾌｧﾝﾕﾆｯﾄ、ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄ ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ | MJ0397 |

# ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸの配線と設定

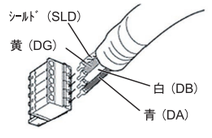
ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸｺﾈｸﾀｰは、ｹﾞｰﾄｳｪｲﾕﾆｯﾄ上面にあります。「各部の名称」参照

## 1. CC-Link（RCON-GW/GWG/LC/LCG-CC）

詳細は、各ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸﾏｽﾀｰﾕﾆｯﾄおよび搭載される PLC の取扱説明書で確認してください。

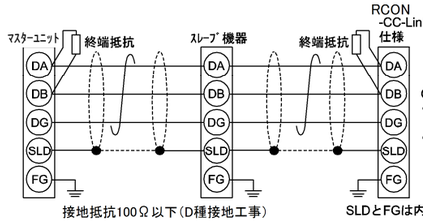



ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ側
ｺﾈｸﾀｰ上面図




| ｺﾈｸﾀｰ名称 | CC-Link 接続ｺﾈｸﾀｰ | 備考 |
|---|---|---|
| ｹｰﾌﾞﾙ側 | MSTB2.5/5-STF-5.08 AU（ﾌｪﾆｯｸｽ・ｺﾝﾀｸﾄ製） | 標準付属品 |
| ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ側 | MSTB2.5/5-GF-5.08 AU（ﾌｪﾆｯｸｽ・ｺﾝﾀｸﾄ製） | |

| ﾋﾟﾝ番号 | 信号名（配色） | 内　容 | 適合電線径 |
|---|---|---|---|
| 1 | DA（青） | 通信ﾗｲﾝ A | CC-Link 専用ｹｰﾌﾞﾙ |
| 2 | DB（白） | 通信ﾗｲﾝ B | |
| 3 | DG（黄） | ﾃﾞｼﾞﾀﾙｸﾞﾗﾝﾄﾞ | |
| 4 | SLD | ｼｰﾙﾄﾞｹｰﾌﾞﾙのｼｰﾙﾄﾞを接続（5 ﾋﾟﾝ FG と制御電源ｺﾈｸﾀｰ 1 ﾋﾟﾝ FG と内部で接続） | |
| 5 | FG | ﾌﾚｰﾑｸﾞﾗﾝﾄﾞ（4 ﾋﾟﾝ SLD と制御電源ｺﾈｸﾀｰ 1 ﾋﾟﾝ FG と内部で接続） | |




終端になる場合は、終端抵抗の接続が必要です。

CC-Link 専用ｹｰﾌﾞﾙの種類により終端抵抗は異なります。
・ｹｰﾌﾞﾙFANC-SBH…130Ω1/2W
（CC-Link 専用高性能ｹｰﾌﾞﾙ）
・ｹｰﾌﾞﾙFANC-SB……110Ω1/2W
（CC-Link 専用ｹｰﾌﾞﾙ）

接地抵抗100Ω以下（D種接地工事）

SLDとFGは内部で接続されています。

## 2. CC-Link IE Field（RCON-GW/GWG/LC/LCG-CIE）

詳細は、ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸﾏｽﾀｰﾕﾆｯﾄおよび搭載される PLC の取扱説明書で確認してください。

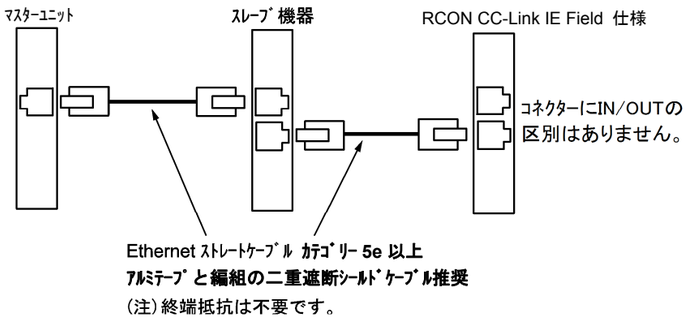



ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ側
ｺﾈｸﾀｰ上面図



| ｺﾈｸﾀｰ名称 | CC-Link IE Field 接続ｺﾈｸﾀｰ | 備考 |
|---|---|---|
| ｹｰﾌﾞﾙ側 | Ethernet ANSI/TIA/EIA-568-B ｶﾃｺﾞﾘｰ 5e 以上 ｼｰﾙﾄﾞ付 8P8C ﾓｼﾞｭﾗｰﾌﾟﾗｸﾞ（RJ45） | ご用意ください |
| ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ側 | Ethernet ANSI/TIA/EIA-568-B ｶﾃｺﾞﾘｰ 5e 以上 ｼｰﾙﾄﾞ付 8P8C ﾓｼﾞｭﾗｰｼﾞｬｯｸ（RJ45） | |

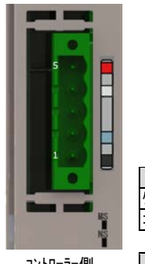
| ﾋﾟﾝ番号 | 信号名 | 内　容 | 適合電線径 |
|---|---|---|---|
| 1 | TP0+ | ﾃﾞｰﾀ 0＋ | Ethernet ｹｰﾌﾞﾙは、ｶﾃｺﾞﾘｰ 5e 以上のｽﾄﾚｰﾄ STP ｹｰﾌﾞﾙを推奨します。 |
| 2 | TP0- | ﾃﾞｰﾀ 0－ | |
| 3 | TP1+ | ﾃﾞｰﾀ 1＋ | |
| 4 | TP2+ | ﾃﾞｰﾀ 2＋ | |
| 5 | TP2- | ﾃﾞｰﾀ 2－ | |
| 6 | TP1- | ﾃﾞｰﾀ 1－ | |
| 7 | TP3+ | ﾃﾞｰﾀ 3＋ | |
| 8 | TP3- | ﾃﾞｰﾀ 3－ | |



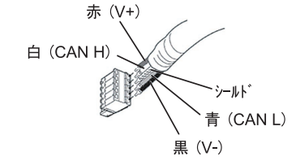

（注）終端抵抗は不要です。

## 3. DeviceNet（RCON-GW/GWG/LC/LCG-DV）

詳細は、各ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸﾏｽﾀｰﾕﾆｯﾄおよび搭載される PLC の取扱説明書で確認してください。

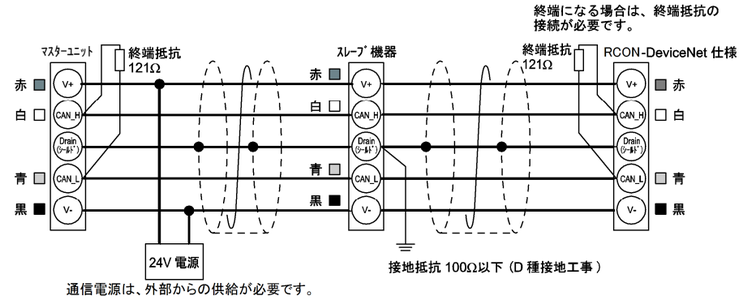



ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ側
ｺﾈｸﾀｰ上面図




| ｺﾈｸﾀｰ名称 | DeviceNet 接続ｺﾈｸﾀｰ | 備考 |
|---|---|---|
| ｹｰﾌﾞﾙ側 | MSTB2.5/5-STF-5.08 AU M（ﾌｪﾆｯｸｽ・ｺﾝﾀｸﾄ製） | 標準付属品 |
| ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ側 | MSTB2.5/5-GF-5.08 AU（ﾌｪﾆｯｸｽ・ｺﾝﾀｸﾄ製） | |

| ﾋﾟﾝ番号 | 信号名（配色） | 内　容 | 適合電線径 |
|---|---|---|---|
| 1 | V-（黒） | 電源ｹｰﾌﾞﾙｰ側 | DeviceNet 専用ｹｰﾌﾞﾙ |
| 2 | CAN L（青） | 通信ﾃﾞｰﾀ Low 側 | |
| 3 | ー | ﾃﾞｼﾞﾀﾙｸﾞﾗﾝﾄﾞ | |
| 4 | CAN H（白） | 通信ﾃﾞｰﾀ High 側 | |
| 5 | V+（赤） | 電源ｹｰﾌﾞﾙ＋側 | |




通信電源は、外部からの供給が必要です。

## 4. EtherCAT（RCON-GW/GWG/LC/LCG-EC）

詳細は、ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸﾏｽﾀｰﾕﾆｯﾄおよび搭載される PLC の取扱説明書で確認してください。

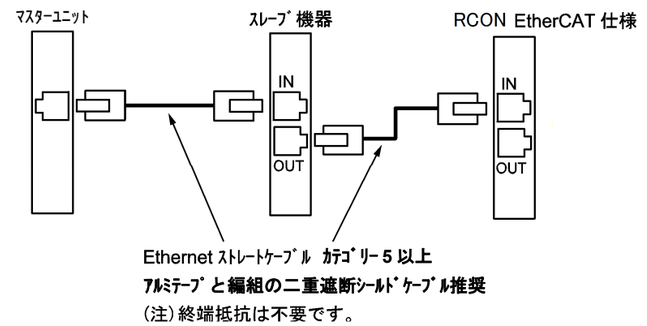



ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ側
ｺﾈｸﾀｰ上面図



| ｺﾈｸﾀｰ名称 | EtherCAT 接続ｺﾈｸﾀｰ | 備考 |
|---|---|---|
| ｹｰﾌﾞﾙ側 | Ethernet ANSI/TIA/EIA-568-B ｶﾃｺﾞﾘｰ 5 以上 ｼｰﾙﾄﾞ付 8P8C ﾓｼﾞｭﾗｰﾌﾟﾗｸﾞ（RJ45） | ご用意ください |
| ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ側 | Ethernet ANSI/TIA/EIA-568-B ｶﾃｺﾞﾘｰ 5 以上 ｼｰﾙﾄﾞ付 8P8C ﾓｼﾞｭﾗｰｼﾞｬｯｸ（RJ45） | |

| ﾋﾟﾝ番号 | 信号名 | 内　容 | 適合電線径 |
|---|---|---|---|
| 1 | TD+ | 送信ﾃﾞｰﾀ＋ | Ethernet ｹｰﾌﾞﾙは、ｶﾃｺﾞﾘｰ 5 以上のｽﾄﾚｰﾄ STP ｹｰﾌﾞﾙを推奨します。 |
| 2 | TD- | 送信ﾃﾞｰﾀ | |
| 3 | RD+ | 受信ﾃﾞｰﾀ＋ | |
| 4 | ー | 未使用 | |
| 5 | ー | 未使用 | |
| 6 | RD- | 受信ﾃﾞｰﾀ | |
| 7 | ー | 未使用 | |
| 8 | ー | 未使用 | |



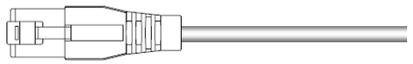

（注）終端抵抗は不要です。

## 5. EtherNet/IP（RCON-GW/GWG/LC/LCG-EP）
## 7. PROFINET IO（RCON-GW/GWG/LC/LCG-PRT）

詳細は、各ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸﾏｽﾀｰﾕﾆｯﾄおよび搭載される PLC の取扱説明書で確認してください。

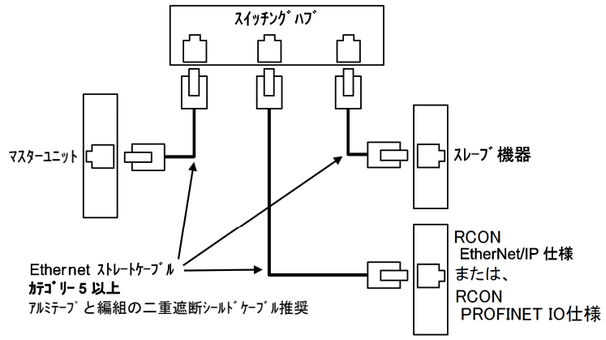


ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ側
ｺﾈｸﾀｰ上面図



| ｺﾈｸﾀｰ名称 | EtherNet/IP、PROFINET IO 接続ｺﾈｸﾀｰ | 備考 |
|---|---|---|
| ｹｰﾌﾞﾙ側 | Ethernet ANSI/TIA/EIA-568-B ｶﾃｺﾞﾘｰ 5 以上 ｼｰﾙﾄﾞ付 8P8C ﾓｼﾞｭﾗｰﾌﾟﾗｸﾞ（RJ45） | ご用意ください |
| ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ側 | Ethernet ANSI/TIA/EIA-568-B ｶﾃｺﾞﾘｰ 5 以上 ｼｰﾙﾄﾞ付 8P8C ﾓｼﾞｭﾗｰｼﾞｬｯｸ（RJ45） | |

| ﾋﾟﾝ番号 | 信号名 | 内　容 | 適合電線径 |
|---|---|---|---|
| 1 | TD+ | 送信ﾃﾞｰﾀ＋ | Ethernet ｹｰﾌﾞﾙは、ｶﾃｺﾞﾘｰ 5 以上のｽﾄﾚｰﾄ STP ｹｰﾌﾞﾙを推奨します。 |
| 2 | TD- | 送信ﾃﾞｰﾀ－ | |
| 3 | RD+ | 受信ﾃﾞｰﾀ＋ | |
| 4 | ― | 未使用 | |
| 5 | ― | 未使用 | |
| 6 | RD- | 受信ﾃﾞｰﾀ－ | |
| 7 | ― | 未使用 | |
| 8 | ― | 未使用 | |

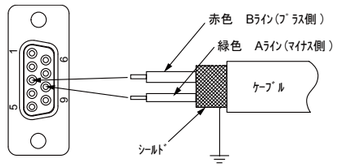



## 6. PROFIBUS-DP（RCON-GW/GWG/LC/LCG-PR）

詳細は、各ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸﾏｽﾀｰﾕﾆｯﾄおよび搭載される PLC の取扱説明書で確認してください。

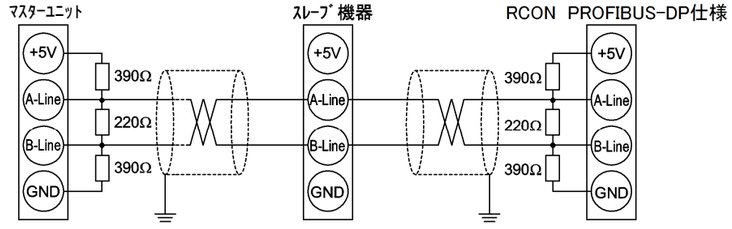


ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ側
ｺﾈｸﾀｰ上面図




| ｺﾈｸﾀｰ名称 | PROFIBUS-DP 接続ｺﾈｸﾀｰ | 備考 |
|---|---|---|
| ｹｰﾌﾞﾙ側 | 9 ﾋﾟﾝ D ｻﾌﾞｺﾈｸﾀｰ（ｵｽ） | ご用意ください |
| ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ側 | 9 ﾋﾟﾝ D ｻﾌﾞｺﾈｸﾀｰ（ﾒｽ） | |

| ﾋﾟﾝ番号 | 信号名 | 内　容 | 適合電線径 |
|---|---|---|---|
| 1 | NC | 未接続 | PROFIBUS-DP 専用ｹｰﾌﾞﾙ（ﾀｲﾌﾟ A：EN5017） |
| 2 | NC | 未接続 | |
| 3 | B-Line | 通信ﾗｲﾝ B（RS485） | |
| 4 | RTS | 送信要求 | |
| 5 | GND | ｼｸﾞﾅﾙ GND（絶縁） | |
| 6 | +5V | +5V 出力（絶縁） | |
| 7 | NC | 未接続 | |
| 8 | A-Line | 通信ﾗｲﾝ A（RS485） | |
| 9 | NC | 未接続 | |




接地抵抗 100Ω以下（D種接地工事）

## 動作ﾓｰﾄﾞ選択

本ｺﾝﾄﾛｰﾗｰは、ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸの仕様として 6 種類の動作ﾓｰﾄﾞを各軸ごと個別に選択できます。
設定は、GW/GWG はｹﾞｰﾄｳｪｲﾊﾟﾗﾒｰﾀｰ設定ﾂｰﾙ、LC/LCG は DFC 命令で行います。

| 動作ﾓｰﾄﾞ | 内容 |
|---|---|
| 直接数値指定ﾓｰﾄﾞ | 目標位置、速度、加減速度、押付け電流制限値を数値指定できます。現在位置の他、現在速度、指令電流値もﾓﾆﾀｰ可能です。 |
| 簡易直値ﾓｰﾄﾞ | 目標位置を直接数値で指定できます。また 0.01mm 単位で現在位置のﾓﾆﾀｰが可能です。目標位置以外は、ﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾃｰﾌﾞﾙで指定し、最大 128 点の設定ができます。 |
| ﾎﾟｼﾞｼｮﾅｰ 1 ﾓｰﾄﾞ | 最大 128 点の位置ﾃﾞｰﾀを登録し、登録位置に停止できます。また 0.01mm 単位で現在位置のﾓﾆﾀｰが可能です。 |
| ﾎﾟｼﾞｼｮﾅｰ 2 ﾓｰﾄﾞ | ﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾃｰﾌﾞﾙに設定した最大 128 点のﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾃﾞｰﾀによる運転ﾓｰﾄﾞです。現在位置のﾓﾆﾀｰはできません。本ﾓｰﾄﾞは、ﾎﾟｼﾞｼｮﾅｰ 1 ﾓｰﾄﾞから送受信のﾃﾞｰﾀ量を減らしたﾓｰﾄﾞです。 |
| ﾎﾟｼﾞｼｮﾅｰ 3 ﾓｰﾄﾞ | ﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾃｰﾌﾞﾙに設定した最大 128 点のﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾃﾞｰﾀによる運転ﾓｰﾄﾞです。現在位置のﾓﾆﾀｰはできません。ﾎﾟｼﾞｼｮﾅｰ 2 ﾓｰﾄﾞからさらに送受信のﾃﾞｰﾀ量を減らし、位置決めに必要な最低限の信号だけで制御するﾓｰﾄﾞです。 |
| ﾎﾟｼﾞｼｮﾅｰ 5 ﾓｰﾄﾞ | ﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾃｰﾌﾞﾙに設定した最大 16 点のﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾃﾞｰﾀによる運転ﾓｰﾄﾞです。ﾎﾟｼﾞｼｮﾅｰ 2 ﾓｰﾄﾞからﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾃｰﾌﾞﾙ数を減らし、0.1mm 単位での現在位置のﾓﾆﾀｰを可能としたﾓｰﾄﾞです。 |

## 立上げ手順

本製品を初めて使用される場合は、以下の手順を参考にして確認漏れや配線ﾐｽがないよう注意しながら作業を行ってください。
本項では、RCON ｺﾝﾄﾛｰﾗｰに限って、その立上げ手順を説明します。ﾈｯﾄﾜｰｸに接続される他の機器やｺﾝﾄﾛｰﾗｰおよびｱｸﾁｭｴｰﾀｰの設置と配線については、それぞれの取扱説明書（DVD）に従って行ってください。

**梱包品の確認**
納入品が全てありますか？
No → 当社または販売店までご連絡ください。
↓ Yes

**RCON の組立て（ﾕﾆｯﾄの連結）※RCON 24V/200V ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄ ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ（MJ0383/MJ0397）、PIO ﾕﾆｯﾄ ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ（MJ0393）参照**
ｹﾞｰﾄｳｪｲﾕﾆｯﾄ、ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄ、拡張ﾕﾆｯﾄ等、使用するﾕﾆｯﾄを連結してください。

**設置および配線 ※本ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ［設置およびﾉｲｽﾞ対策］参照**
ｱｸﾁｭｴｰﾀｰおよびｺﾝﾄﾛｰﾗｰの設置、配線を行ってください。
**重点確認項目**
・ﾌﾚｰﾑｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ（FG）の接続は行いましたか？
・ﾉｲｽﾞ対策は行われていますか？
← Yes

**初期設定（ｹﾞｰﾄｳｪｲの設定）**※IA-OS またはｹﾞｰﾄｳｪｲﾊﾟﾗﾒｰﾀｰ設定ﾂｰﾙを使用します。
ｼｽﾃﾑに合わせて軸番号設定、ﾓｰﾄﾞ設定、ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸの通信速度、ﾉｰﾄﾞｱﾄﾞﾚｽ（局番）などの設定を行ってください。

**初期設定（ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄ、拡張ﾕﾆｯﾄの設定）**※IA-OS または RC ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄを使用します。
各ｺﾝﾄﾛｰﾗｰのﾊﾟﾗﾒｰﾀｰの設定を行います。

**PLC（ﾏｽﾀｰﾕﾆｯﾄ）の通信設定** ※PLC の取扱説明書を参照してください。
PLC のﾉｰﾄﾞｱﾄﾞﾚｽ（局番）、通信速度などの設定を行ってください。
**重点確認項目**
・連続ﾓｰﾄﾞおよび、ｼｽﾃﾑに対応した制御ｼｰｹﾝｽが組み込まれていますか？

**電源投入**
①PLC（ﾏｽﾀｰﾕﾆｯﾄ）の電源を投入してください。
②拡張ﾕﾆｯﾄを使用する場合は、拡張ﾕﾆｯﾄに接続された SCON の電源を投入してください。
③RCON の電源を投入してください。

**通信確立の確認**
・ｹﾞｰﾄｳｪｲﾕﾆｯﾄの LED により通信の確立を確認してください。
※本ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ［ﾄﾗﾌﾞﾙｼｭｰﾃｨﾝｸﾞ］参照
・PLC（ﾏｽﾀｰﾕﾆｯﾄ）側も通信が確立しているか確認してください。
※PLC の取扱説明書を参照してください。
No → LED などの状態よりｴﾗｰの要因を確認して、対処してください。要因不明の場合は、設定を最初からやり直してみてください。
↓ Yes

**安全回路の確認**
停止回路（駆動源遮断回路）が正常に動作することを確認してください。
No → 回路を確認してください。
↓ Yes

**通信が確立し運転可能な状態になりました。**
ｼｽﾃﾑの運転確認および調整を行ってください。

## ﾄﾗﾌﾞﾙｼｭｰﾃｨﾝｸﾞ（LED 表示）

RCON ｹﾞｰﾄｳｪｲﾕﾆｯﾄには、ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸおよび通信のﾓﾆﾀｰ LED が設けられています。
通信の確立、あるいは通信異常の確認などを行うことができます。
LED の位置や名称は、「各部の名称」を参照してください。

| ﾊﾟﾈﾙ表記 | 表示色 | 状態 | 説明 |
|---|---|---|---|
| T RUN | 緑 | 点灯 | 内部ﾊﾞｽ正常通信中 |
| | | 点滅 | 初期化通信待ち |
| | 橙 | 点灯 | 内部ﾊﾞｽ通信異常発生 |
| SYS | 緑 | 点灯 | 正常運転中 |
| | 橙 | 点灯 | ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾗｰﾑ発生中 |
| STOP | 赤 | 点灯 | STOP信号入力あり（ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰﾕﾆｯﾄ駆動源遮断中） |
| | | 消灯 | STOP信号入力なし |
| MODE | 緑 | 点灯 | AUTO（自動運転）ﾓｰﾄﾞ中 |
| | | 消灯 | MANU（手動運転）ﾓｰﾄﾞ中 |
| C ERR | 橙 | 点灯 | ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸ異常発生 |
| | | 消灯 | ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸ正常運転中 |
| STATUS 0 | ― | ― | ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸにより異なる（以下のﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸ通信状態1～7参照） |
| STATUS 1 | ― | ― | ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸにより異なる（以下のﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸ通信状態1～7参照） |

【ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸ通信状態】

### 1. CC-Link（RCON-GW/GWG/LC/LCG -CC）

| 名称 | ﾊﾟﾈﾙ表記 | 表示色 | 状態 | 説明 |
|---|---|---|---|---|
| STATUS 0 | RUN | 緑 | 点灯 | ﾈｯﾄﾜｰｸ加入後のﾘﾌﾚｯｼｭ&ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ正常受信、またはﾘﾌﾚｯｼｭ正常受信 |
| | | | 消灯 | 1. ﾈｯﾄﾜｰｸ未加入<br>2. ﾁｬﾝﾈﾙのｷｬﾘｱ検出<br>3. ﾀｲﾑｵｰﾊﾞｰ<br>4. ﾊｰﾄﾞｳｪｱﾘｾｯﾄ中 |
| STATUS 1 | ERR | 緑 | 点灯 | 1. CRCｴﾗｰ<br>2. ﾘｾｯﾄ解除時、局番設定ｴﾗｰ（0または占有局数を含んで65局以上）<br>3. ﾘｾｯﾄ解除時、ﾎﾞｰﾚｰﾄ設定ｴﾗｰ（ﾎﾞｰﾚｰﾄ設定が5以上） |
| | | | 点滅（0.4s点滅） | ﾘｾｯﾄ解除時の局番及びﾎﾞｰﾚｰﾄ設定値から値が変化した |
| | | | 消灯 | 1. 正常交信<br>2. ﾊｰﾄﾞｳｪｱﾘｾｯﾄ中 |

### 2. CC-Link IE Field（RCON-GW/GWG/LC/LCG -CIE）

| 名称 | ﾊﾟﾈﾙ表記 | 表示色 | 状態 | 説明 |
|---|---|---|---|---|
| STATUS 0 | MS | 緑 | 点灯 | 正常動作中 |
| | | | 消灯 | ﾊｰﾄﾞｳｪｱ異常発生中 |
| | | 橙 | 点灯 | 異常発生中 |
| | | | 消灯 | 正常動作中 |
| STATUS 1 | NS | 緑 | 点灯 | ｻｲｸﾘｯｸ伝送実施中 |
| | | | 点滅 | ｻｲｸﾘｯｸ伝送停止中 |
| | | | 消灯 | ｻｲｸﾘｯｸ伝送未実施、解列中 |
| | | 橙 | 点灯 | 受信ﾃﾞｰﾀが異常 |
| | | | 消灯 | 受信ﾃﾞｰﾀが正常 |
| LINK | ― | 緑 | 点灯 | ﾘﾝｸｱｯﾌﾟ中 |
| | | | 消灯 | ﾘﾝｸﾀﾞｳﾝ中 |
| L.ER | ― | 橙 | 点灯 | 受信ﾃﾞｰﾀが異常 |
| | | | 消灯 | 受信ﾃﾞｰﾀが正常 |

## 3. DeviceNet（RCON-GW/GWG/LC/LCG -DV）

| 名称 | ﾊﾟﾈﾙ表記 | 表示色 | 状態 | 説明 |
|---|---|---|---|---|
| STATUS 0 | MS | 緑 | 点灯 | 通常運転 |
| | | | 点滅（1Hz） | ｺﾝﾌｨｷﾞｭﾚｰｼｮﾝ情報がない、または不完全、要ﾃﾞﾊﾞｲｽ試運転 |
| | | 橙 | 点灯 | 回復不可能故障 |
| | | | 点滅（1Hz） | 回復可能故障 |
| | | 緑・橙 | 交互点灯 | 自己診断 |
| STATUS 1 | NS | 緑 | 点灯 | ｵﾝﾗｲﾝ、ｺﾈｸｼｮﾝ確立 |
| | | | 点滅（1Hz） | ｵﾝﾗｲﾝ、ｺﾈｸｼｮﾝ確立なし |
| | | 橙 | 点灯 | 致命的ｴﾗｰ |
| | | | 点滅（1Hz） | ｺﾈｸｼｮﾝﾀｲﾑｱｳﾄ |
| | | 赤・緑 | 交互点灯 | 自己診断 |
| | | | 消灯 | ｵﾌﾗｲﾝ |

## 4. EtherCAT（RCON-GW/GWG/LC/LCG -EC）

| 名称 | ﾊﾟﾈﾙ表記 | 表示色 | 状態 | 説明 |
|---|---|---|---|---|
| STATUS 0 | ERR | 橙 | 点灯 | 通信部品（ﾓｼﾞｭｰﾙ）異常 |
| | | | 点滅（連続） | 構成情報（設定）異常<br>ON：200ms / OFF：200ms |
| | | | 点滅（2回） | 通信部回路異常<br>ON：200ms×2 / OFF：1000ms |
| | | | 消灯 | 初期化状態 |
| STATUS 1 | RUN | 緑 | 点灯 | 正常運転（OPERATION）状態 |
| | | | 点滅（連続） | PRE-OPERATION状態<br>ON：200ms / OFF：200ms |
| | | | 点滅（1回） | SAFE-OPERATION状態<br>ON：200ms / OFF：1000ms |
| | | 橙 | 点滅 | 通信部品（ﾓｼﾞｭｰﾙ）異常 |

## 5. EtherNet/IP（RCON-GW/GWG/LC/LCG -EP）

| 名称 | ﾊﾟﾈﾙ表記 | 表示色 | 状態 | 説明 |
|---|---|---|---|---|
| STATUS 0 | MS | 緑 | 点灯 | 通常運転 |
| | | | 点滅 | ｺﾝﾌｨｷﾞｭﾚｰｼｮﾝ情報がない、<br>またはｽｷｬﾅがｱｲﾄﾞﾙ状態 |
| | | 橙 | 点灯 | 回復不可能故障 |
| | | | 点滅 | 回復可能故障 |
| STATUS 1 | NS | 緑 | 点灯 | ｵﾝﾗｲﾝ、ｺﾈｸｼｮﾝ成立 |
| | | | 点滅 | ｵﾝﾗｲﾝ、ｺﾈｸｼｮﾝ確立なし |
| | | 橙 | 点灯 | 致命的なｴﾗｰ、IPｱﾄﾞﾚｽ重複ｴﾗｰ |
| | | | 点滅 | ｺﾈｸｼｮﾝﾀｲﾑｱｳﾄ |
| | | 緑・橙 | 消灯 | IPｱﾄﾞﾚｽなし |

## 6. PROFIBUS-DP（RCON-GW/GWG/LC/LCG -PR）

| 名称 | ﾊﾟﾈﾙ表記 | 表示色 | 状態 | 説明 |
|---|---|---|---|---|
| STATUS 0 | MS | 緑 | 点灯 | 初期化完了 |
| | | | 点滅 | 初期化完了、診断ｲﾍﾞﾝﾄあり |
| | | 赤 | 点灯 | 例外ｴﾗｰ |
| | | 緑・赤 | 消灯 | 未初期化 |
| STATUS 1 | NS | 緑 | 点灯 | ｵﾝﾗｲﾝ、ﾃﾞｰﾀ交換 |
| | | | 点滅 | ｵﾝﾗｲﾝ、ｸﾘｱ状態 |
| | | 赤 | 点灯 | ﾊﾟﾗﾒｰﾀｰｴﾗｰ |
| | | | 点滅 | ｺﾝﾌｨｸﾞﾚｰｼｮﾝｴﾗｰ |
| | | 緑・赤 | 消灯 | ｵﾌﾗｲﾝ |

## 7. PROFINET IO（RCON-GW/GWG/LC/LCG -PRT）

| 名称 | ﾊﾟﾈﾙ表記 | 表示色 | 状態 | 説明 |
|---|---|---|---|---|
| STATUS 0 | MS | 緑 | 点灯 | 正常通信中 |
| | | | 点滅（1回） | ﾈｯﾄﾜｰｸ診断中 |
| | | | 点滅（2回） | ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞﾂｰﾙがﾉｰﾄﾞ識別中 |
| | | 橙 | 点灯 | 例外ｴﾗｰ発生（ﾊｰﾄﾞｳｪｱ故障） |
| | | | 点滅（1回） | 設定と実際のﾈｯﾄﾜｰｸ構成が異なる |
| | | | 点滅（2回） | IPｱﾄﾞﾚｽ未確定 |
| | | | 点滅（3回） | ｽﾃｰｼｮﾝ名未設定 |
| | | | 点滅（4回） | 内部ｴﾗｰ発生 |
| | | 緑・赤 | 消灯 | 初期化中 |
| STATUS 1 | NS | 緑 | 点灯 | ｵﾝﾗｲﾝ状態（正常通信中：RUN） |
| | | | 点滅 | ｵﾝﾗｲﾝ状態（STOP） |
| | | 緑・橙 | 消灯 | ｺﾈｸｼｮﾝなし |


株式会社アイエイアイ

本社・工場　〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1　TEL 054-364-5105 FAX 054-364-2589
東京営業所　〒105-0014 東京都港区芝 3-24-7 芝エクセージビルディング 4F　TEL 03-5419-1601 FAX 03-3455-5707
大阪営業所　〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 6-2-40 中之島インテス 14F　TEL 06-6479-0331 FAX 06-6479-0236
名古屋支店
名古屋営業所　〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 5-28-12 名古屋若宮ビル 8F　TEL 052-269-2931 FAX 052-269-2933
小牧営業所　〒485-0029 愛知県小牧市中央 1-271 大垣共立銀行 小牧支店ビル 6F　TEL 0568-73-5209 FAX 0568-73-5219
四日市営業所　〒510-0086 三重県四日市市諏訪栄町 1-12 朝日生命四日市ビル 6F　TEL 059-356-2246 FAX 059-356-2248
豊田支店
新豊田営業所　〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町 1-5-3 朝日生命新豊田ビル 4F　TEL 0565-36-5115 FAX 0565-36-5116
安城営業所　〒446-0056 愛知県安城市三河安城町 1-9-2 第二東祥ビル 3F　TEL 0566-71-1888 FAX 0566-71-1877
盛岡営業所　〒020-0062 岩手県盛岡市長田町 6-7 クリエ 21 ビル 7F　TEL 019-623-9700 FAX 019-623-9701
仙台営業所　〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉 1-6-6 イースタンビル 7F　TEL 022-723-2031 FAX 022-723-2032
新潟営業所　〒940-0082 新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザイビル 2F　TEL 0258-31-8320 FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所　〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F　TEL 028-614-3651 FAX 028-614-3653
熊谷営業所　〒360-0847 埼玉県熊谷市籠原南 1-312 あかりビル 5F　TEL 048-530-6555 FAX 048-530-6556
茨城営業所　〒300-1207 茨城県牛久市ひたち野東 5-3-2 ひたち野うしく池田ビル 2F　TEL 029-830-8312 FAX 029-830-8313
多摩営業所　〒190-0023 東京都立川市柴崎町 3-14-2 BOSEN ビル 2F　TEL 042-522-9881 FAX 042-522-9882
甲府営業所　〒400-0031 山梨県甲府市丸の内 2-12-1 ミサトビル 3 F　TEL 055-230-2626 FAX 055-230-2636
厚木営業所　〒243-0014 神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 3F　TEL 046-226-7131 FAX 046-226-7133
長野営業所　〒390-0852 長野県松本市島立 943 ハーモネートビル 401　TEL 0263-40-3710 FAX 0263-40-3715
静岡営業所　〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1　TEL 054-364-6293 FAX 054-364-2589
浜松営業所　〒430-0936 静岡県浜松市中区大工町 125 シャンソンビル浜松 7F　TEL 053-459-1780 FAX 053-458-1318
金沢営業所　〒920-0024 石川県金沢市西念 3-1-32 西清ビル A 棟 2F　TEL 076-234-3116 FAX 076-234-3107
滋賀営業所　〒524-0033 滋賀県守山市浮気町 300-21 第 2 小島ビル 2F　TEL 077-514-2777 FAX 077-514-2778
京都営業所　〒612-8418 京都府京都市伏見区竹田向代町 12　TEL 075-693-8211 FAX 075-693-8233
兵庫営業所　〒673-0898 兵庫県明石市樽屋町 8-34 甲南アセット明石第ニビル 8F　TEL 078-913-6333 FAX 078-913-6339
岡山営業所　〒700-0973 岡山県岡山市北区下中野 311-114 OMOTO-ROOT BLD.101　TEL 086-805-2611 FAX 086-244-6767
広島営業所　〒730-0051 広島県広島市中区大手町 3-1-9 鯉城広島サンケイビル 5F　TEL 082-544-1750 FAX 082-544-1751
松山営業所　〒790-0905 愛媛県松山市樽味 4-9-22 フォーレスト 21 1F　TEL 089-986-8562 FAX 089-986-8563
福岡営業所　〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 3-13-21 エフビル WING 7F　TEL 092-415-4466 FAX 092-415-4467
大分出張所　〒870-0823 大分県大分市東大道 1-11-1 タンネンバウム Ⅲ 2F　TEL 097-543-7745 FAX 097-543-7746
熊本営業所　〒862-0954 熊本県熊本市中央区神水 1-38-33 幸山ビル 1F　TEL 096-386-5210 FAX 096-386-5112

お問い合せ先
アイエイアイ お客様センター　エイト

（受付時間）　月～金 24 時間（月 7：00AM～金 翌朝 7：00AM）
土、日、祝日 8：00AM～5：00PM
（年末年始を除く）

フリーダイヤル 0800-888-0088
FAX：0800-888-0099　（通話料無料）
ホームページアドレス www.iai-robot.co.jp



管理番号：MJ0382-3A